

世界文化遺産登録 10 周年

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」

夏休みの作文や
自由研究に！

+ 産業遺産のストーリーに触れる

バスツアー



「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録から令和7年7月で10周年になります。

日本の短期間での近代化のストーリーを伝える世界遺産ですが、鹿児島県には幕末の薩摩藩主・島津斉彬がリードした集成館事業を中心に、日本の中でも先行した近代化事業が行われました。

世界遺産の構成資産のほかにも関連する産業遺産がたくさんあります。鹿児島市内をめぐりながら、それらの物語にふれてみませんか。世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」登録 10 周年記念作文コンクール※や自由研究等のテーマにもぴったりです。

※作文コンクールについては、別紙をご覧ください

- 日時 令和7年7月21日（月祝）9：00-12：30（予定）
- 集合 8：50 までに鹿児島中央駅西口薩摩切子塔前にお集まりください。
- 行程 9：00 鹿児島中央駅＝照国神社・電信使用碑＝
（車窓）造士館跡・鹿児島城跡・製錬所跡・琉球館跡＝
石橋記念公園（鑄製方跡・祇園之洲砲台跡・薩英戦争記念碑）＝
新波止＝（車窓）大門口砲台跡＝天保山台場跡＝
（車窓）御陣屋跡・向江船手跡＝鹿児島中央駅 12：30



- 案内人 東川隆太郎(NPO 法人かごしま探検の会)
- 定員 小学生とその保護者 20 組程度(達し次第締切)
- 参加費 おひとり 200 円（保険料）
- 問合・申込先 お名前・参加希望人数・ご連絡先を添えて
右のフォームから申し込む

※締め切り 7月13日(日) なお達し次第締め切り

問い合わせ先：NPO法人かごしま探検の会

099-227-5343 info@tankennokai.com

※この催しは鹿児島県「近代化産業遺産普及・啓発事業」の一環で行います。

